



手
わ
ざ

沖縄県立博物館・美術館

琉球王国文化遺産集積・再興事業 巡回展

琉球王国の文化

TEWAZA Recreating Ryukyuan Handicraft Culture

2021.

10.19(火) - 12.12(日)

〈会場〉九州国立博物館 4階 文化交流展示室 第9・10・11室

〈開館時間〉午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

〈休館日〉毎週月曜日 ※最新の開館時間と関連イベント情報は、当館ホームページでご確認ください。

〈主催〉沖縄県立博物館・美術館 / 九州国立博物館・福岡県
〈協力〉伊是名村教育委員会 / 一般財団法人沖縄美ら島財団 / 公益財団法人日本民藝館
サントリー美術館 / 女子美術大学美術館 / 南風原町立南風原文化センター

〈後援〉NHK沖縄放送局 / 沖縄県教育委員会 / 沖縄タイムス社 / 沖縄テレビ放送株式会社
株式会社ラジオ沖縄 / 那覇市 / 琉球朝日放送株式会社 / 琉球新報社 / 琉球放送株式会社



九州国立博物館

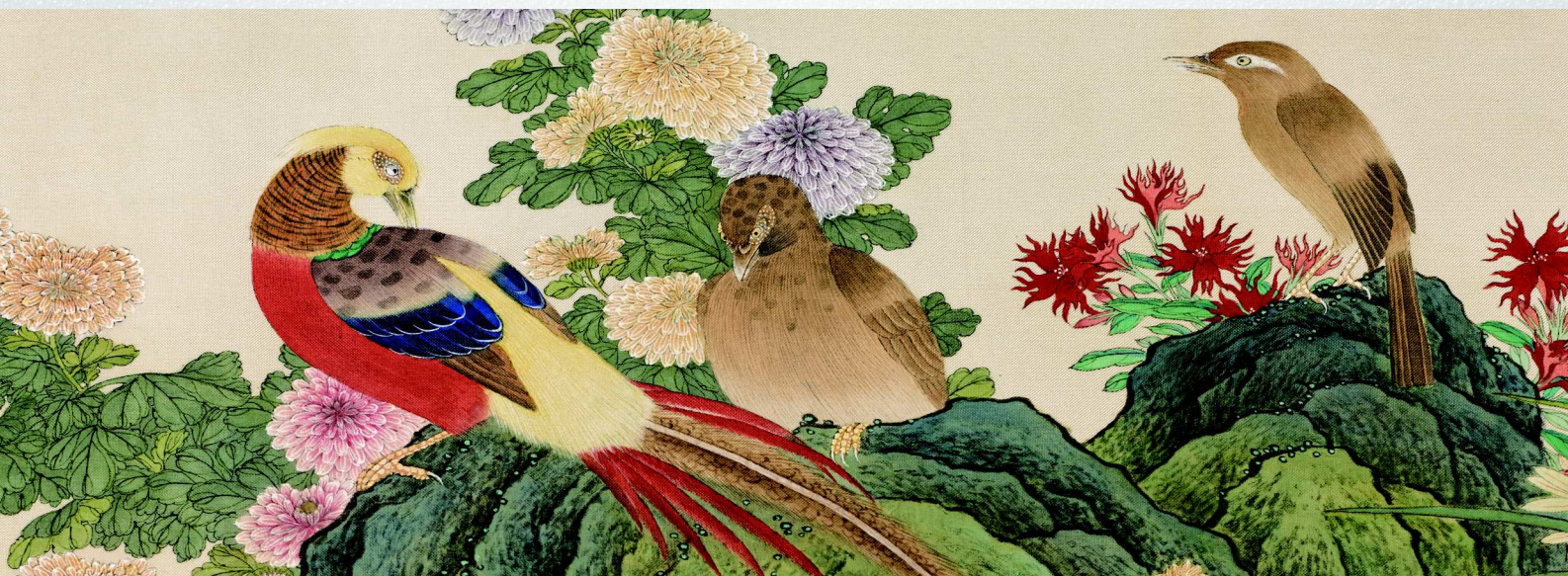
[太宰府天満宮横]

Aあ
啊が

English text
中文说明牌
한국어 설명문



明かされる手わざ、よみがえる琉球の美



新型コロナウイルス感染予防のためマスクの着用、検温などへのご協力をお願いします。発熱や風邪の症状がある方はご入館いただけません。

琉球王国文化遺産集積・再興事業 **手わざ** ー琉球王国の文化ー

沖縄県は、かつて琉球王国として独自の文化を繁栄させていました。亜熱帯気候を活かし、煌びやかな漆器や、色鮮やかな染織品が王府の管理下で製作されました。また国内は、海洋交易によりもたらされた諸国の宝物で満ちていたと伝えられます。しかし、近代化の波や第二次世界大戦中の激しい地上戦により、当時の有形無形の文化遺産の多くが失われてしまいました。同時に、代々大切に受け継がれてきた琉球の心や技術などの手わざも途絶えることになりました。

琉球王国の美しい文化財を現代にのみがえらせるため、職人と研究者が協力して8分野(絵画、木彫、石彫、漆芸、染織、陶芸、金工、三線)にわたる失われた手わざの解明に挑みました。模造復元の過程は非常に困難でしたが、職人と研究者が協力して乗り越えた結果、様々な発見が得られました。

本展では、それら模造復元品を中心に展示し、その製作工程をご紹介します。現代にのみがえった文化財をご覧くださいとともに、琉球王国の美意識を感じていただければ幸いです。

模造復元って何？

原資料について調査・研究を重ね、製作された当時の姿を忠実に復元し、新たに製作することを指します。可能な限り製作当時と同じ材料と技術を使って製作される模造復元品は、21世紀の文化財です。

中国から伝来した絵付けの技法が使われています。原資料も同時に展示！



あかええだうめたけもんわん
赤絵枝梅竹文碗
平成30年度復元(原資料19世紀)

完全に途絶えた琉球独自の刺繍を復元しました。



いへやあむがなし、ぬいしゅう
伊平屋阿母加那志の繡衣裳
令和元年度復元(原資料15-16世紀)

最高位の神職に就いた女性、
間得大君が使った簪です。



きこえおきみどうらんりゅうおうごんかんざし
間得大君御殿雲龍黄金簪
平成28年度復元(原資料16世紀)

高さ60cm! 祭祀儀礼用の漆器です。
プロジェクションマッピングで、
手わざの工程をご紹介します。



しゅうるしどもえもんちんきんうくふあん
朱漆巴紋沈金御供飯
平成30年度復元(原資料17-18世紀)

当時の音色に近づくよう
復元を試みました。



さんしん し た はくけーじょー
三線 志多伯開鐘
平成30年度復元(原資料19世紀)

<https://okimu.jp/tewaza/>



琉球王国文化遺産集積・再興事業について、
詳しくは特設サイトをご覧ください。

※本展では、現代に製作された作品を主に展示します。(琉球王国時代の作品も展示します。) ※一部作品を展示替えします。

関連イベント

<詳しくは、九州国立博物館公式ホームページをご覧ください>

ワークショップ

琉球古刺繍をやってみよう

【日時】10月31日(日)
午後1時30分～午後4時
【講師】寺田貴子 氏
(活水女子大学 特別専任教授)
【会場】九州国立博物館 研修室
【申込】九博HPよりお申し込みください
【定員】10名(申込先着順)
【費用】無料

展示解説

きゅーはく☆とっておき講座

【日程】11月14日(日)
午後1時30分～午後3時
【講師】桑原有寿子
(九州国立博物館 学芸員)
【会場】九州国立博物館
1階ミュージアムホール
【申込】不要
【定員】144名(先着順)
【費用】無料

展示解説

8分野の手わざ解説

【日時】11月20日(土)
午後1時30分～午後3時
【講師】篠原あかね
(沖縄県立博物館・美術館 学芸員)
【会場】九州国立博物館
1階ミュージアムホール
【申込】不要
【定員】144名(先着順)
【費用】無料

報告会

手わざの秘密を探る

【日時】11月21日(日)
午後1時30分～午後3時30分
【講師】絵画:久下有貴 氏、
木彫:岡田靖 氏、杉浦誠 氏、
漆芸:前田貴子 氏、宇良英明 氏
【会場】九州国立博物館
1階ミュージアムホール
【申込】不要 【定員】144名(先着順)
【費用】無料

講演会

琉球の染織と模造復元について

【日時】12月12日(日)
午後1時30分～午後3時
【講師】山田葉子 氏
(那覇市歴史博物館 主任学芸員)
【会場】九州国立博物館
1階ミュージアムホール
【申込】不要
【定員】144名(先着順)
【費用】無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本展や関連イベントの開催状況、講座の予定や内容に変更が生じることがあります。その場合は九州国立博物館公式ホームページ等を通じて随時お知らせいたします。

観覧料 一般 700円、大学生 350円 *学生証等の提示をお願いします。 高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は無料

※令和3年10月19日(火)～12月5日(日)の期間は特別展「海幸山幸ー祈りと恵みの風景ー」の半券でもご覧いただけます。

※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料です。展示室入口にて障害者手帳等(詳細についてはHP等をご確認ください)をご提示ください。

※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、展示室入口にて生年月日がわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。

※キャンペーンメンバーズの方は無料でご覧いただけます。展示室入口にて学生証、教職員証等をご提示ください。

留学生の日 11月3日(水・祝)・・・留学生のみ文化交流展が無料(学生証が必要です)

家族の日 11月21日(日)・・・中学生以下のお子様と一緒にお越しの方2名様まで文化交流展が無料(1家族につき2名様まで)

【公共交通機関】

●西鉄電車：西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急/急行料金不要 ●JR：JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用 ●西鉄バス：博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

【車】 ●九州自動車道：太宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経由で約20分 ●福岡都市高速：水城出口から高雄交差点経由で約20分 ●タクシー利用：JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分



九州国立博物館
[太宰府天満宮横]



www.kyuhaku.jp

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
NTTハローダイヤル 050-5542-8600 (午前9時～午後8時/年中無休)

表面(上段)黄色地鳳凰編宝尽青海波立波文様紅型袷衣 〔中段、左から〕朱漆巴紋沈金御供飯、芭蕉桃色地経絹紹織衣裳、朱漆巴紋牡丹沈金透彫足付盆と三御師 御酒器、円覚寺仁王像、擬宝珠形丁子風炉 〔下段〕四季翎毛花卉圓巻